

はじめに

「研究開発の俯瞰報告書 日本の科学技術・イノベーション政策の動向」は、我が国における科学技術・イノベーション政策について議論する際に参考となるような情報や示唆を提供することを目的として、関連する動向を取りまとめたものである。

本報告書は二部構成になっている。

第一部「総論」では、日本の科学技術・イノベーション政策という領域について、可能な限り俯瞰的な視点で動向を把握し、問題を捉え、今後取り組むべき課題を掘り下げるための示唆を提供することを目的としており、科学技術・イノベーション政策を取り巻く国際的な潮流を含め社会・経済・環境の変化及び科学技術・イノベーション自体の変化を把握し、我が国固有の状況も加味した上で、我が国の科学技術・イノベーション政策の動向を俯瞰的に整理し、そこから今後取り組むべき課題を議論する示唆を提示することを試みた。

第二部「各論：各政策領域別の動向」では、総論で提示した内容について、科学技術・イノベーション政策を推進する領域として考えられる「基本政策と推進体制」、「研究開発資金」、「評価・モニタリング」、「人材育成・確保」、「産学官連携」、「地域振興」、「研究基盤整備」、「知的財産・標準化」、「国際活動」、「科学技術と社会をつなぐ取り組み」を対象に、「基本的な問題意識」、「現在の主な動向」、「今後の課題」について、掘り下げている。さらに、「イノベーション政策」について、研究開発以外の政策についても概観している。

なお、本報告書は「俯瞰報告書 科学技術・イノベーション政策の国際動向」と補完的な関係にある。

本報告書の内容は、特に記載が無い限り2023年1月20日時点の最新情報に基づいている。

令和5年3月
国立研究開発法人科学技術振興機構
研究開発戦略センター